

平成27年度

研 修 事 業 開 催 要 項

小・中学校

栃木県総合教育センター

区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	高	特	区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	高	特
		教職員研修受講手続き等(小・中学校)	1	○	○	—	—		245820	学校図書館研修	60	○	○	○	○
基本研修	210105	初任者研修(小・中)	4	○	○	—	—		243015	国語専門研修	61	○	○	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	7	○	○	○	○		243107	社会、地歴公民専門研修	62	○	○	○	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	9	○	○	○	○		243207	算数専門研修	63	○	—	—	○
	210148	新規採用事務職員研修(小・中)	10	○	○	—	—		243208	数学専門研修(中)	64	—	○	—	○
	210205	教職2～5年目研修(小・中)[2年目]	13	○	○	—	—		243328	理科専門研修Ⅰ	65	○	○	○	○
	210215	教職2～5年目研修(小・中)[5年目]	14	○	○	—	—		243402	生活専門研修	66	○	—	—	○
	210245	養護教諭2～5年目研修[2年目]	15	○	○	○	○		243508	音楽専門研修	67	○	○	○	○
	210246	養護教諭2～5年目研修[5年目]	16	○	○	○	○		243607	図工、美術専門研修	68	○	○	○	○
	210248	学校栄養職員2～5年目研修[2年目]	17	○	○	○	○		243708	保健体育専門研修	69	○	○	○	○
	210249	学校栄養職員2～5年目研修[5年目]	18	○	○	○	○		243817	技術分野専門研修	70	—	○	—	○
	本年度休止	事務職員5年目研修(小・中)	—	—	—	—	—		243806	家庭、家庭分野専門研修	71	—	○	—	○
	210505	教職10年目研修(小・中)	19	○	○	—	—		243906	英語専門研修	72	—	○	○	○
	210525	養護教諭10年目研修	21	○	○	○	○		244007	道徳専門研修	73	○	○	—	○
	本年度休止	学校栄養職員10年目研修	—	—	—	—	—		244058	養護教諭専門研修	74	○	○	○	○
	210559	事務職員10年目研修(小・中)	23	○	○	—	—		244062	栄養教諭・学校栄養職員専門研修	75	○	○	○	○
210705	教職20年目研修(小・中)	24	○	○	—	—		245912	小学校理科観察実験研修〔初級〕	76	○	—	—	○	
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	25	—	○	—	○	専門研修2	245913	小学校理科観察実験研修〔中級〕	77	○	—	—	○
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	26	—	○	—	○		244047	環境学習プログラム研修	78	○	○	○	○
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	27	—	○	—	○		244797	ICT活用研修〔エクセル入門〕	79	○	○	○	○
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	28	—	○	—	○		244798	ICT活用研修〔エクセルマクロ〕	80	○	○	○	○
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	29	—	○	—	○		244799	ICT活用研修〔パワーポイント入門〕	81	○	○	○	○
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	30	—	○	—	○		244800	ICT活用研修〔動画編集〕	82	○	○	○	○
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保健	31	—	○	—	○		244801	ICT活用研修〔学校ホームページ構築〕	83	○	○	○	○
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	32	—	○	—	○		244802	ICT活用研修〔書画カメラの活用〕	84	○	—	—	○
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	33	—	○	—	○		245828	校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕	85	○	○	○	○
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	34	—	○	—	○		245508	教育相談基礎研修	86	○	○	○	○
	221970	英語授業力向上研修	35	○	○	○	—		245612	教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕	87	○	○	○	○
	221957	ネクストステージ研修	37	○	○	○	○		245613	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	88	○	○	○	○
	221855	校内支援体制研修	38	○	○	○	—		245578	教育相談実践研修〔保護者との連携〕	89	○	○	○	○
	221825	特別支援学級等新任教員研修	39	○	○	—	—		245719	知的障害教育研修	90	○	○	—	○
	221837	特別支援学級等実践研修	40	○	○	—	—		245720	自立活動研修	91	○	○	—	○
221847	新任特別支援教育コーディネーター研修(小・中)	41	○	○	—	—	245723	通級による指導研修	92	○	○	—	—		
221103	合同研修(幼・保・小)	42	○	—	—	—	245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	93	○	○	○	○		
221101															

平成 27 年度 教職員研修受講手続き等（小・中学校）

1 受講手続き

区分	研 修 名	受 講 手 続 き
基本研修	初任者研修（小・中） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用事務職員研修（小・中）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月1日付けで校長に通知します。
	教職2～5年目研修（小・中） 養護教諭2～5年目研修 学校栄養職員2～5年目研修 教職10年目研修（小・中） 養護教諭10年目研修 事務職員10年目研修（小・中） 教職20年目研修（小・中）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月中旬に校長に通知します。 ○校長は指定内容を確認し、以下のような不都合がある場合は、指定通知を受けた後、速やかに市町教育委員会教育長に報告します。 ・指定もれがある場合 ・指定の誤りがある場合 ・次年度送りに該当する事情が発生した場合
専門研修1	校長研修（小・中）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月1日付けで校長に通知します。
	新任校長研修（小・中） 新任教頭研修（小・中） 新任主幹教諭研修（小・中） 新任栄養教諭研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。
	新任免許外教科担任研修（中） 特別支援学級等新任教員研修 特別支援学級等実践研修 新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中） 教頭2年目研修（小・中） 新任教務主任研修（小・中） 新任学習指導主任研修（小・中） 新任児童指導主任研修（小） 新任生徒指導主事研修（中） 新任進路指導主事研修（中） 新任道德教育推進教師等研修 新任補佐級事務長研修（小・中） 新任係長級事務長研修（小・中） 新任係長級学校栄養職員研修 新任地域連携教員研修	○校長は、該当する教員を4月当初に市町教育委員会教育長に報告します。 ○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。 ※教務担当主幹教諭のうち新任教務主任研修（小・中）を受講していない者は、新任教務主任研修（小・中）を受講してください。
	ネクストステージ研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月下旬に校長に通知します。
	英語授業力向上研修 校内支援体制研修 人権教育指導者専門研修 合同研修（幼・保・小） 幼稚園・保育所・小学校教職員相互職場体験研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。

専門研修 2	学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修〔初級〕 小学校理科観察実験研修〔中級〕 環境学習プログラム研修 ICT活用研修〔エクセル入門〕 ICT活用研修〔エクセルマクロ〕 ICT活用研修〔パワーポイント入門〕 ICT活用研修〔動画編集〕 ICT活用研修〔ホームページ構築〕 ICT活用研修〔書画カメラの活用〕 校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 知的障害教育研修 自立活動研修 通級による指導研修 発達障害のある子どもの教育支援研修 初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修 トップセミナー（幼・保・小） 特別支援教育研修（幼・保・小） スキルアップセミナーⅠ〔記録の在り方〕 スキルアップセミナーⅡ〔要録の作成と活用〕	○校長は、受講を希望する教員の氏名と研修名を4月下旬に市町教育委員会教育長に報告します。 ○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月下旬に校長に通知します。
専門研修 3	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー 環境学習プログラム体験セミナー	○とちぎの教育未来塾は8月20日までに、教職員サマーセミナーは7月13日までに、リーフレットまたは総合教育センターホームページを参照してお申込みください。 ○環境学習プログラム体験セミナーは各実施日15日前までに、総合教育センターホームページを参照してお申込みください。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

- 備考
- (1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。
 - (2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。
 - (3) 研修の受講に関わる学校からの報告及び指定等の通知は、下記の経路で行われます。



2 指定変更

- (1) 基本研修受講の指定変更をする場合には、指定通知の欄外に変更の理由を記入し、市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に申請してください。

なお、同一の基本研修の該当者が1校に2名以上あって、全員が出席すると、学校運営上著しく支障が生じると考えられる場合には、市町教育委員会教育長、教育事務所長と連絡協議の上、申請してください。

- (2) 専門研修1及び2の受講の指定変更をする場合は、校長が市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に連絡してください。

総合教育センター所長は指定変更の理由がやむを得ないものと認めたとき、指定変更の許可を教育事務所長及び市町教育委員会教育長を経由して、校長に連絡します。

3 研修の欠席連絡

受講者が欠席するときは、事前に校長が市町教育委員会教育長に連絡し、教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に届け出てください。

4 旅費

県教育委員会から支給されますので、総合教育センターで配布される研修事業受講票を各教育事務所に提出してください。ただし、専門研修3は除きます。

5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターホームページのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターホームページ (<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>)

初任者研修（小・中学校）

- 1 目 的 新任の教諭等に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任の教諭等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分		実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日		4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「初任者研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	BD	5/14 (木)	講話 「教員としての心構え」 「人権教育の実践」 「学級経営（1）」 「学習指導（1）」 班別オリエンテーション	宇都宮市教育センター職員 総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	AC	5/19 (火)		
第 3 日	小	A	6/9 (火)	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		B	6/11 (木)	
	中	C	6/16 (火)	
		D	6/18 (木)	
第 4 日		6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「先輩が行う授業の参観」 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場：教育事務所の指定する会場
第 5 日		6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「指導訪問」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場：初任者の勤務校
第 6 日		6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「児童・生徒指導」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場：教育事務所の指定する会場
第 7 日		6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「道徳の時間の授業づくり」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場：教育事務所の指定する会場

第8日			6月 ～ 12月 別途計画	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者
					会場：各研修会場
第9日	AC		6/30 (火)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「福祉教育の理解」 説明 「社会福祉施設における研修」 「各施設ごとの研修について」 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	医療関係者 県立学校教員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	BD		7/2 (木)		会場：総合教育センター
第10 ～ 12日	AC		8/3 (月) ～ 8/5 (水)	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員
	BD		8/5 (水) ～ 8/7 (金)		会場：とちぎ海浜自然の家
第13日			夏季休業中	《eラーニング研修》 eラーニング 「健康教育」 「教育の情報化」	総合教育センター職員 会場：初任者の勤務校
第14日			8/17 (月)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 研究協議 「学級経営（2）」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第15日	小	A	9/8 (火)	講話 「総合的な学習の時間」 講話・研究協議 「学習指導（3）」 「学習指導（4）」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		B	9/10 (木)		
	中	C	9/15 (火)	講話・研究協議 「学習指導（3）」 「学習指導（4）」	
		D	9/24 (木)		
第16日			9月 ～ 12月 別途計画	実習 「社会福祉施設における研修」 (各社会福祉施設別途計画)	社会福祉施設職員 会場：社会福祉施設
第17日	小	A	10/20 (火)	講話・研究協議 「学習指導（5）」 「学習指導（6）」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		B	10/22 (木)		
	中	C	10/27 (火)		
		D	10/29 (木)		

第18日	小	B	11/5 (木)	講話・研究協議 「学習指導（7）」 講話 「幼保小の連携」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		A	11/10 (火)	講話・研究協議 「学級経営（3）」	会場：総合教育センター
	中	C	11/17 (火)	一学校会場授業研究－ 参観・研究協議 「学習指導（7）」	中学校教員 総合教育センター職員
		D	11/19 (木)	講話・研究協議 「学習指導（8）」	会場：中学校等
第19日	BD		12/3 (木)	【小中合同】 講話 「特別支援教育の理解」 「学校事故と責任」 講話・研究協議 「学び続ける教師の在り方（2）」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員
	AC		12/8 (火)	【小学校のみ】 「学習指導（8）」 【中学校のみ】 講話 「総合的な学習の時間」 「学級経営（3）」	会場：総合教育センター
第20日	小	A	1/19 (火)	講話・研究協議 「学習指導（9）」 講話 「特別活動」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		B	1/21 (木)	講話・研究協議 「学習指導（10）」	
	中	C	1/26 (火)	講話 「特別活動」 講話・研究協議	会場：総合教育センター
		D	1/28 (木)	「学習指導（9）」 「学習指導（10）」	
第21日			2/9 (火)	班別発表 「成果と課題」 研究協議 「私の目指す教師像」 説明 「教職2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」	宇都宮市教育センター職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
					会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第4日～第7日の期日及び会場等については、各教育事務所から、追って通知されます。
 - ・第16日の期日及び会場は追って通知します。
 - ・第18日の中学校の会場については、受講者が所属する教科班によって異なるので、会場は追って連絡、説明します。
但し、特別支援学級担任は、総合教育センターを会場として研修を行います。
 - ・第2日、第3日、第9日、第10日～第12日、第15日、第17日、第18日、第19日、第20日の期日については、組によって異なるので、期日をよく確認してください。
 - ・学習指導（2）～（10）及び学級経営（2）（3）については、班ごとに配布される計画書をもとに行い、内容等の入れ替えがある場合は、担当より説明します。

新規採用養護教諭研修

- 1 目 的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (Tel 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用養護教諭
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン (三期計画)」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/24 (金)	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「健康診断と事後措置」 「感染症の予防と管理」 講話・演習 「学校欠席者情報収集システムの活用について」	大学等職員 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 3 日	5/14 (木)	講話・実習 「学校環境・衛生活動における諸検査」 講話 「学校保健計画と保健室経営計画」 「健康観察及び健康相談、保健指導について」 説明 「課題研究の進め方」	医療関係者 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 4 日	小・中 6月中 別途計画	《教育事務所研修》 「先輩が行う授業の参観」 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6/22 (月)	《学校会場研修》 授業見学・研究協議 「授業中における保健室利用と緊急時の対応」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健指導の実際」	県立学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：県立学校
第 5 日	7/2 (木)	研究協議 「課題研究計画の検討」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 6 日	7/23 (木)	講話 「学校における安全教育の充実」 「性に関する指導及び薬物乱用防止教育について」 「人権教育の実践」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	医療関係者 学校教育課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 7 ～ 9 日	8/5 (水) ～ 8/7 (金)	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 ----- 会場：とちぎ海浜自然の家
第 10 日	8/17 (月)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「特別支援教育の理解と対応」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 11 日	9/15 (火)	《学校会場研修》 授業参観・研究協議 「保健指導（保健学習）について」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動について」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：小・中学校
第 12 日	11/2 (月)	研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	消防署職員 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 13 日	11/26 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「情報化への対応」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ー整形外科ー」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 14 日	1/12 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・演習 「保健室経営の評価・改善」 説明 「養護教諭2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 (小・中学校)

- ・第4日の期日及び会場は、各教育事務所から追って通知されます。
- ・第11日の会場は、追って連絡します。

(高等学校、特別支援学校)

- ・第4日、第11日の会場は、追って連絡します。

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目 的 学校栄養職員としての基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/24 (金)	講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「食に関する指導について」 「学校給食の役割」 「調理従事者への衛生管理指導」 説明 「課題研究の進め方」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	5/26 (火)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第 4 日	7/7 (火)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「いじめや不登校の早期解決と予防」 講話・演習 「学校給食管理と給食業務」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」	小・中学校栄養教諭 教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 5 日	7/30 (木)	講話 「情報モラル」 「特別支援学校における学校給食」 「学校給食の衛生管理」 「授業への参画（１）」	県立学校栄養教諭 県生活衛生課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	8/17 (月)	講話・演習 「年間献立計画と献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「健康教育における食育・学校給食」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 7 日	9/28 (月)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 講話・研究協議 「食生活に関する個別指導」	民間企業関係者 小・中学校栄養教諭 会場：総合教育センター
第 8 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第 9 日	11/16 (月)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・研究協議 「授業への参画（２）」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 10 日	2/9 (火)	講話 「本県の食育の現状と課題」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「学校栄養職員２～５年目研修について」 講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 「閉講に当たって」	県農政課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第３日の会場、第８日の期日と会場については、追って通知します。
・持参物・・・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省

新規採用事務職員研修（小・中学校）

- 1 目 的 事務職員としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等を身に付け、事務職員としての自覚を高め資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新規採用事務職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/3 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用事務職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/7 (火)	講話 「給与の実務」 「旅費の実務」	教育事務所職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	4/22 (水)	講話 「条例規則のしくみ」 「情報公開制度」 「個人情報保護」 講話・演習 「教職員の給与制度・給料・昇給・諸調査」	文書学事課職員 教職員課職員 ----- 会場：県庁研修館
第 4 日	5/11 (月)	講話・演習 「接遇」 講話 「人権教育の実践」 「共済制度の概要」「短期給付」「長期給付」 「貸付事業」 「保健福祉事業」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 5 日	7/7 (火)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるより良い人間関係を築くために」 講話 「義務教育費国庫負担法」 「学校事務の諸問題・わたしの実践から」 研究協議 「学校事務遂行上の課題」	小・中学校職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 6 日	9/29 (火)	講話・演習 「勤務上の諸問題（１）」 講話 「公務災害」 講話・演習 「児童生徒理解といじめや不登校の早期解決と予防」 講話 「学校事務における情報化への対応」	教職員課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	会場：総合教育センター
第 7 日	1/25 (月)	講話・演習 「勤務上の諸問題（２）」 研究協議 「１年間を振り返って」	教職員課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	会場：総合教育センター

教職 2 ～ 5 年目研修（小・中学校）

【教職 2 年目に該当する教員対象】

- 1 目 的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度を身に付けるために、教職 2 年目より計画的かつ主体的に教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 教職 2 年目に該当する教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	小学校 7/6 (月) 中学校 7/10 (金)	講話・演習 「学校における児童生徒の理解」 研究協議 「自主研修計画の発表」	総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(様式 2)	会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年 目	教員に求められる資質・能力に関する講話 人権教育に関する講話 教科指導	総合教育センター職員
		持参物 「選択研修報告書」(様式 3)	会場：総合教育センター
第 4 日	5 年 目	自主研修の成果発表 学級経営に関する講話 道徳の時間に関する講話	総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(4 年分)	会場：総合教育センター

付 記 ・5 年目の第 3 日、第 4 日の詳細については、5 年目を受講する年度に、開催要項を参照してください。

教職 2 ～ 5 年目研修（小・中学校）

【教職 5 年目に該当する教員対象】

- 1 目的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度を身に付けるために、教職 2 年目より計画的かつ主体的に教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 教職 5 年目に該当する教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年目	講話・演習 「学校における児童生徒の理解」 研究協議 「自主研修計画の発表」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年目	9/3 (木) 講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方」 持参物 「選択研修報告書」(様式 3)	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	5 年目	小学校 11/6 (金) 研究協議 「自主研修の成果発表」 講話・演習 「望ましい学級経営の在り方」 「望ましい道徳の時間の取組」 中学校 11/9 (月) 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(様式 2) (4 年分)	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【2 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目 的 養護教諭 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 2 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/19 (火)	講話 「メンタルヘルスの理解と対応」 発表・研究協議 「自主研修の計画発表」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書」(様式 2)	会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年 目	人権教育 保健室経営	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「選択研修報告書」(様式 3)	会場：総合教育センター
第 4 日		保健学習 自主研修の成果発表	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別報告書」(様式 2)(4 年分)	会場：総合教育センター

付 記 ・ 5 年目の第 3 日、第 4 日の詳細については、5 年目を受講する年度に開催要項を参照してください。

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【5 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目 的 養護教諭 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身につけるために、2 年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 5 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年 目	メンタルヘルス 自主研修の計画発表 ----- 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書」（様式 2）	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	2 月 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 ----- 会場：各研修場所
第 3 日	6/23 (火)	講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「学校における緊急時の対応について」 講話・演習 「保健室経営の課題と対応」 ----- 持参物 「選択研修報告書」（様式 3）	総合教育センター所長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	11/9 (月)	講話・演習 「保健学習の進め方と評価」 研究協議 「自主研修の成果発表」 ----- 持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別報告書」（様式 2）（4 年分）	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修

【2 年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目 的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 2 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/6 (月)	講話 「2 年目学校栄養職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」 研究協議 「自主研修計画の発表」 講話・演習 「学校における児童の理解～発達障害のある児童への支援～」 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(様式 2) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 5 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5 年 目	人権教育 学校栄養職員に求められる資質・能力 食に関する指導 持参物 「選択研修報告書」(様式 3) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日		学校給食の管理 自主研修の成果発表 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書(報告書)」(4 年分) 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・ 5 年目の第 3 日、第 4 日の詳細については、5 年目を受講する年度に開催要項を参照してください。

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修

【5 年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目 的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 5 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2 年 目	学校給食の栄養管理・衛生管理 自主研修計画の発表	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」 「自主研修年度別計画書（報告書）」 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「⑥社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	9/3 (木)	講話 「5 年目教職員への期待」 講話・研究協議 「5 年目学校栄養職員に求められるもの」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「食に関する指導について」	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「選択研修報告書」（様式 3） 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 4 日	11/9 (月)	講話・研究協議 「学校給食の管理について」 研究協議 「自主研修の成果発表」 講話 「10 年目に向けて」	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 「自主研修の目標」（様式 1） 「自主研修年度別計画書（報告書）」（4 年分） 食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省	

教職 10 年目研修(小・中学校)

- 1 目 的 教職 10 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 教職 10 年目に該当する教員
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/18 (月)	研修オリエンテーション 講話 「10 年目教職員への期待」 「発達障害のある幼児児童生徒への支援」 「今、求められる学習指導の在り方」 教科別分科会(1)	県教委教育長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	6 月中	公開授業 A 授業研究会 課題研究テーマ設定	所属校の教員 ----- 会場：所属校
第 3 日	7/22 (水)	講話 「人権を尊重した教育活動の展開」 教科別分科会(2)	総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	8/10 (月)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 教科別分科会(3) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修 次の中から一つ選択 A コース 「構成的グループエンカウンター」 B コース 「アサーショントレーニング」 C コース 「カウンセリングマインド」 D コース 「事例研究」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 5 日	夏季休業中	道德教育	教育事務所職員 ----- 会場：各教育事務所の指定する会場
第 6 日	夏季休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修先担当者 ----- 会場：各研修場所
第 7 日	10/5 (月)	講話 「教育関係法規」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 教科別分科会(4)	教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 8 日	9月 ～ 12月	異校種体験研修	各学校職員 ----- 会場：各研修場所
第 9 日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者 ----- 会場：各研修場所
第 10 日	1/6 (水)	教科別分科会(5) 講話 「今、教職員に求められるもの」	民間人 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教科別分科会(1)～(5)では、以下の中から一つ選択して研修を行います。

小学校：国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、特別支援教育

中学校：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術・家庭(技術分野)、技術・家庭(家庭分野)、保健体育、
外国語、特別支援教育

その際、以下の点に留意して選択してください。

- ・教員自らの課題や適性、得意分野を再確認し、各自が資質・能力の向上を図れるように選択すること。
- ・公開授業を行うため授業が実施できるように選択すること。
- ・特別支援教育を選択するものは、特別支援学級担任、通級指導教室担当者であること。

養護教諭 10 年目研修

- 1 目 的 経験 10 年目に当たる養護教諭に対して、個々の能力・適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 10 年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/18 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「養護教諭 10 年目研修について」 講話・研究協議 「保健室経営の課題と対応」 説明 「課題研究について」	県教委教育長 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/10 (金)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「特別支援教育の理解」 「教職員に対するメンタルヘルス」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	7/30 (木)	講話・演習 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	大学等職員 消防署職員 会場：総合教育センター
第 4 日	8/10 (月)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 演習・研究協議 「保健学習・保健指導の進め方」	大学等職員 会場：総合教育センター
第 5 日	夏季 休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修先担当者 会場：各研修場所
第 6 日	10/16 (金)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・研究協議 「効果的な保健だよりの作成」 講話 「人権教育の推進」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 7 日	11/26 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「情報化への対応」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ―整形外科―」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 8 日	1 / 6 (水)	発表・研究協議 「課題研究のまとめ」 講話 「10 年目から 20 年目に向けて」 「今、教職員に求められるもの」	民間人 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

事務職員 10 年目研修（小・中学校）

- 1 目 的 10 年目の段階に即応した事務職員の職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 10 年目及び 11 年目に該当する事務職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/18 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」 「公務災害・通勤災害」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	県教委教育長 教職員課職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 「人権教育の推進」 「事務職員のためのメンタルヘルス」 「学校事務職員の役割」 研究協議 「学校事務職員の役割と職務上の課題」 ----- 会場：総合教育センター	医療関係者 小・中学校職員 総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	10/26 (月)	講話・演習 「服従関係の事例」 「学校組織マネジメントの基礎」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教職 20 年目研修（小・中学校）

- 1 目 的 教職 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校における中核的リーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 教職 20 年目に該当する教諭及び養護教諭。ただし、教職 20 年未満であっても、本年度中に 50 歳になる者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/29 (月)	講話 「20 年目教職員への期待」 「本県の義務教育の現状と課題」 「特別支援教育の推進」 講話・演習 「自分の経験を生かす～学校組織マネジメント（1）～」 説明 「校内実践研修ガイダンス」	総合教育センター所長 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/30 (木)	講話・協議 「異校種連携」 講話 「学校における人権教育」 「教職員のメンタルヘルス」 研究協議 「校内実践研修計画」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	7 月 ～ 12 月	校内実践研修（学校組織の活性化に向けて）	勤務校の教職員 会場：勤務校
第 4 日	1/25 (月)	講話・演習 「教育関係法規」 研究協議 「校内実践研修成果発表」 演習 「自分の経験を生かす～学校組織マネジメント（2）～」 持参物 教育関係職員必携 26 校内実践報告書	教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④国語科の書写のみを担当している者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－国語編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書と副教材、年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/11 (月)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－社会編－（文部科学省 平成20年9月）、使用している教科書と地図帳、資料集、年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「数学科教育の在り方」	総合教育センター職員
		研究協議 「数学科指導上の諸課題」 講話・演習 「学習指導の実際」	
第 2 日	6/2 (火)	研究協議 「数学科の授業の進め方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「数学科の指導と評価の在り方」	

付 記 ・中学校学習指導要領解説－数学編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実験 「実験観察器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・実験 「該当学年の第 1 分野における観察・実験の基礎」 「該当学年の第 2 分野における観察・実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－理科編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書、白衣を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－音楽編－（文部科学省 平成20年9月）、使用している教科書、担当学年の年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話 「美術科教育の指導と評価」 講話・実技 「美術科教育の指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・実技 「美術科教育の指導法（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6/2 (火)		

付 記 ・中学校学習指導要領解説－美術編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書と指導書及び副読本（資料集）、年間指導計画、汚れても構わない服装（白衣や運動着等）を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～④に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」 研究協議 「当面する保健体育科指導上の問題点」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「保健体育科における評価の在り方」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－保健体育編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書（保健）と副読本、年間指導計画、運動着、体育館シューズを持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 研究協議 「今後の授業実践についての課題」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－技術・家庭編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書と指導書及び副読本（資料集）、年間指導計画、作業着を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話・演習 「消費生活に関する指導法」 講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/1 (月)	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」	総合教育センター職員
		講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（2）」 「家族と家庭生活に関する指導法」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－技術・家庭編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書、年間指導計画、実習衣を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～③に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/11 (月)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」	
第 2 日	6/2 (火)	演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	会場：総合教育センター
		研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」 講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4 技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の指導」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－外国語編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用している教科書とその指導書及び解説書、年間指導計画を持参してください。

英語授業力向上研修

- 1 目 的 小・中・高等学校の各学校における英語教育の充実のため、外国語活動担当教員及び英語科担当教員の英語力の強化と授業力の向上を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対 象 小学校の教員（外国語活動担当教員含む）及び、中学校、高等学校の英語科担当教員
※本研修は、平成 27 年度から 5 年間で実施する。小学校においては学校悉皆とし、各校 2 名が受講し、中学校、高等学校においては個人悉皆とし、各校の英語科担当教員全員が受講するものとする。

(表中の数字は平成 27 年度の割当人数)

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	県立中	合計
小 学 校	10	8	5	10	5	6	6		100
中 学 校	5	3	2	5	2	3	3	2	
高等学校	宇 高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、宇商高、鹿 高、鹿東高、今 高、上 高、石 高、小 高、小城高、栃 高、栃女高、翔南高、佐東高、足 高、真 高、真女高、茂 高、烏 高、黒 高、さくら高								

5 時 間 9：30～16：30（受付 9：00～9：30）

6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/25 (月)	【小・中・高等学校】 講話 「新たな英語教育の推進に向けて」	小学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（１） ～教室英語、絵本の活用、アルファベットの音～」 説明 「研修内容の実践に向けて」	
		【中学校】 研究協議 「学習到達目標の活用について考える」 演習 「単元の指導と評価の計画」 講話 「現在、求められている授業」	
		【高等学校】 研究協議 「学習到達目標の活用について考える」 演習 「英語で行う授業について」 講話 「現在、求められている授業」	会場：総合教育センター

第 2 日	8 / 3 (月)	【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（２） ～単語や表現の学習、歌の活用～」 説明 「研修内容の実践に向けて」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【中学校】 講話・演習 『話すこと』に係る言語活動 「教室英語」 「自己関連性」 『書くこと』に係る言語活動 「語い・表現に係る言語活動」	
		【高等学校】 講話・演習 『話すこと』に係る言語活動 「語い・表現に係る言語活動」 「教室英語」 「自己関連性」 『書くこと』に係る言語活動	
		会場：総合教育センター	
第 3 日	8 / 4 (火)	【小学校】 講話・演習 「効果的な授業を進めるために（３） ～ALTとの打合せ、授業指導案の作成、他教科と関連した 内容を取り入れた活動～」 講話 「小学校における英語教育」 説明 「研修内容の実践に向けて」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		【中学校】 講話・演習 『読むこと』に係る言語活動 『聞くこと』に係る言語活動 「コミュニケーションを支えるための文法」	
		【高等学校】 講話・演習 『読むこと』に係る言語活動 「コミュニケーションを支えるための文法」 『聞くこと』に係る言語活動	
		会場：総合教育センター	

付 記 ・平成 25、26 年度英語授業力向上研修（高）及び平成 26 年度英語授業力向上研修（中）を受講した方は、研修第 1 日は免除になります。

・各学校で使用している教科書を持参してください。

ネクストステージ研修

- 1 目 的 今日的教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議、発表を通して、学校の教育活動推進の中核的存在に求められる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
（小学校 20 人、中学校 12 人、高等学校 12 人、特別支援学校 4 人 計 48 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「これからの教職員に求められるもの」 「本県の学校教育に求められるもの」 「国の動向と次期教育振興基本計画の展望」 研修ガイダンス 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（1）」	教職員課職員 学校教育課職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/3 (金)	講話・演習 「課題解決の方策を探るための論理的思考法」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（2）」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/12 (水)	講話・演習 「学校組織マネジメント」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	9/25 (金)	事例発表 「学校と地域の連携」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（4）」	小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 5 日	10/30 (金)	講話 「ミドルリーダーに求められるもの」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（5）」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	11/24 (火)	研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために（6）」 発表 「新しいとちぎの教育をつくるために」 講話 「新しいとちぎの教育をつくるために」	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

校内支援体制研修

- 1 目 的 児童生徒をめぐる課題(いじめ、不登校、発達障害等)への対応を充実させるため、コーディネーションやチーム支援に関する研修を実施し、各学校における校内支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員としての資質向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部 (Tel 028-665-7211)
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対 象 各学校の児童・生徒指導の実態に応じて教育相談及び特別支援教育を推進し、校内支援体制の整備・充実に向けて中心的な役割を担う教員(教育相談係、特別支援教育コーディネーター、児童指導主任、生徒指導主事、学年主任など)

(表中の数字は割当人数)

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	合 計
小学校	2	10	7	16	5	12	9	61
中学校	0	4	3	6	1	2	4	20
高等学校	宇中女高 宇工高(定) 上 高 小西高 栃女高 学悠館高(通) 翔南高 佐東高 足 高 真工高 黒羽高 黒南高 矢東高 さくら高							14

*本研修は、全校種(小・中・高・特)を対象として平成 23 年度から 5 年間で実施する。年度毎に学校を割振り、各学校 1 人に対して実施する。

- 5 時 間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)

- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「児童生徒支援の考え方」 講話・演習 「コーディネーターの役割と資質」 「コンサルテーションの考え方・進め方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	7/3 (金)	講話・演習 「コーディネーションの考え方・進め方」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	8/24 (月)	実践発表 「校内支援体制の充実を目指して」 研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題(1)」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	11/24 (火)	研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題(2)」 講話 「今後の取組に向けて」	学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第 1 日の講話・演習「コンサルテーションの考え方・進め方」の講師は、信州大学教授 上村恵津子氏を予定しています。
- ・第 2 日の講師は、三重大大学教授 瀬戸美奈子氏を予定しています。
- (予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

特別支援学級等新任教員研修

- 1 目 的 特別支援学級・通級指導教室運営に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 特別支援学級・通級指導教室の新任担当教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/15 (金)	講話 「特別支援学級・通級指導教室における教育の在り方」 「特別支援学級・通級指導教室の教育課程」 「保護者理解について」 「個別の指導計画の作成と活用の考え方」 説明 「高等特別支援学校について」 実践発表 「特別支援学級の学級経営」（特別支援学級担任） 「通級指導教室の教室経営」（通級指導教室担当）	小・中学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6/25 (木)	講話 「知的障害のある子どもの理解」 「自閉症のある子どもの理解」 研究協議 「国語・算数・数学の授業の充実(1)」（特別支援学級担任） 「通級による指導の充実(1)」（通級指導教室担当）	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/25 (火)	講話 「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり」 ※「知的障害教育研修」と合同	大学等職員 会場：総合教育センター
第 4 日	10/26 (月)	講話 「障害のある子どもの福祉の制度について」 「子どものうまくいっているところに着目した指導」 研究協議 「保護者との協力関係づくりの工夫」	県障害福祉課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 5 日	11/27 (金)	講話 「特別支援学級・通級指導教室の現状と課題」 研究協議 「国語・算数・数学の授業の充実(2)」（特別支援学級担任） 「通級による指導の充実(2)」（通級指導教室担当）	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・「特別支援学級及び通級による指導 教育課程編成の手引」（栃木県教育委員会）を持参してください。

特別支援学級等実践研修

- 1 目的 特別支援学級・通級指導教室運営に関わる実践的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力のさらなる向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 特別支援学級・通級指導教室を担当して本年度3年目の教員。ただし、特別支援学校からの研修交流3年目の教諭は除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/5 (金)	講話 「特別支援学級・通級指導教室の現状と課題」 「子どものうまくいっているところに着目した指導」 説明 「高等特別支援学校について」 実践発表 「各教科の指導の実際」(特別支援学級担任) 『自立活動』の視点を明確にした指導の実際(通級指導教室担任)	小・中学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	研究協議 「小・中学校特別支援学級における進路指導の現状と課題」(特別支援学級担任) 「通常の学級の担任との連携」(通級指導教室担任) 「校内教育支援委員会運営の現状と課題」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	10/16 (金)	研究協議 「単元の目標達成を目指した教科指導の工夫(1)」(特別支援学級担任) 『自立活動』の視点を明確にした指導(1)(通級指導教室担任)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	2/8 (月)	研究協議 「単元の目標達成を目指した教科指導の工夫(2)」(特別支援学級担任) 『自立活動』の視点を明確にした指導(2)(通級指導教室担任)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・「特別支援学級及び通級による指導 教育課程編成の手引」(栃木県教育委員会)を持参してください。

新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中学校）

- 1 目的 特別支援教育コーディネーターの職務について理解を深め、担当者としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（Tel 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任特別支援教育コーディネーターで、栃木県及び宇都宮市の新任特別支援教育コーディネーターの研修及び平成 20 年度の教育相談専門研修を受講していない者（校内で新任特別支援教育コーディネーターが複数いる場合は、1 名）。ただし、平成 17 年度以降の特別支援教育内地留学生（総合教育センター派遣）を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/16 (火)	〈小学校〉 講話 「特別支援教育コーディネーターの役割」 〈中学校〉 講話 「特別支援教育コーディネーターの役割」 〈共通〉 講話 「コーディネーションの進め方」 「支援が必要な児童生徒の理解と対応」 ※特別支援教育推進者研修（高等学校）と合同	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	小学校 9/29 (火)	実践発表 「連携の実際」 研究協議 「事例研究」 ※特別支援教育推進者研修（高等学校）と合同	小・中学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	中学校 9/28 (月)	実践発表 「中高の支援の実際」 研究協議 「事例研究」 ※特別支援教育推進者研修（高等学校）と合同	中・県立学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第 1 日の講話「支援が必要な児童生徒の理解と対応」の講師は、信州大学教授 高橋 知音氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

合同研修（幼・保・小）

- 1 目 的 保育・教育の円滑な接続を目指して、幼稚園・保育所・小学校の教職員が連携の在り方を探り、地域の連携の充実を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校
- 4 対 象 小学校第1学年担任、幼稚園・保育所年長担当者 等
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日／対象地区	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/26（火） 河 内 芳 賀 塩谷南那須	協議題提案 「特別な支援を要する幼児・児童への対応 ～就学を境にした時期にできること～」 班別協議 「特別な支援を要する幼児・児童への対応」	特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	5/28（木） 上都賀 下都賀		特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	6/23（火） 安 足		特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：足利市生涯学習センター
	6/25（木） 那 須		特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：西那須野公民館

幼稚園・保育所・小学校教職員相互職場体験研修

- 1 目 的 幼稚園・保育所・小学校の教職員が、相互の職場で、実際の保育や授業を体験し、相互理解を深め、子どもの発達に即した指導や、幼稚園・保育所から小学校への円滑な接続に生かす。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校
- 4 対 象 総合教育センター所長が指定する者
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日／対象地区	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/2（火） 河 内 上都賀 塩谷南那須	説明 「研修の概要」 講話 「幼児期から児童期の教育」 研修先との打合せ	教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	6/4（木） 下都賀		教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：下都賀庁舎
	6/5（金） 那 須		教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：西那須野公民館
	6/9（火） 安 足		教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：安蘇庁舎
	6/12（金） 芳 賀		教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：真岡市公民館
第 2 日 ・ 第 3 日	7月～12月の 2日	職場体験	各研修先担当者 ----- 会場：研修先の幼稚園、 保育所

- 付 記
- ・第1日には、第2、3日の日程調整をしますので、年間行事予定表、学校要覧（学校の様子が分かるもの）、スタートカリキュラム等を持参してください。
 - ・研修者が教職10年目研修の対象になっている場合は異校種体験の日数に計上することができます。
 - ・総合教育センター職員が、研修先に訪問する場合があります。その際は、個別に連絡をします。

校長研修（小・中学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分		実施日／対象地区	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	5/8（金） 下都賀（小） 塩谷南那須 那 須 安 足	講話 「地域との連携を生かした学校経営」 「教職員のサービスの厳正について」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」	大学等職員 教職員課職員 総合教育センター職員
	B 組	5/12（火） 河 内 上都賀 芳 賀 下都賀（中）		

- 付記
- ・研修は同じ内容を2回行います。なお、5月12日は県立学校と合同で行います。
 - ・講話「地域との連携を生かした学校経営」の講師は、北海道教育大学釧路校教授 廣瀬 隆人氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・講話・研究協議「教職員評価制度について」についてお知らせします。
 - (1) 次の視点で研究協議を行います。
 - ・より公正な教職員評価を行うために、目標設定、日常の観察等、面談、その他において、どのような具体的な取組をしているか。
 - ・教職員評価制度を実施する上での問題点や悩み等
 - (2) 当日の持参資料はありません。ただし、協議を行う上で、事前に考えをまとめておいてください。

新任校長研修（小・中学校）

- 1 目 的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、総合的・実践的な学校経営能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/14 (火)	講話 「新任校長への期待」 「人権教育と校長の役割」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話・演習 「学校経営と教育関係法規」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集	会場：総合教育センター
第 2 日	6/22 (月)	講話 「学校経営に関する諸問題―指導関係―」 「特別支援教育における校長の役割」 講話・演習 「今、求められる学校経営」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第 1 日講話・研究協議「教職員評価制度について」は持参課題があります。
 持参課題（協議資料）の作成に当たっては、「教職員評価制度について」協議資料様式（[協定書等の様式等ダウンロード](#)）を参照してください。なお、作成した協議資料を第 1 日 4 月 14 日（火）、8 部持参してください。

教頭 2 年目研修（小・中学校）

- 1 目 的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 教頭経験 2 年目に該当する者
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/15 (月)	講話・研究協議 「教職員評価制度を活用した人材育成」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	8/11 (火)	講話・演習 「学校経営と学校事務」 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践上の課題」 講話 「教職員のメンタルヘルス」	大学等職員 民間人 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	12/7 (月)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「管理職としてのリーダーシップ」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・「平成 26 年度 管理職研修の手引」を毎回持参してください。
- ・第 3 日の講話「管理職としてのリーダーシップ」の講師は、国土舘大学教育学部教授 北神 正行氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任教頭研修（小・中学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/30 (木)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「教頭に求められる資質・能力」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	8/12 (水)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/18 (火)	講話・演習 「学校の現状分析と対策の検討」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 「人材育成」	民間人 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	11/20 (金)	講話 「特別支援教育における教頭の役割」 講話・演習 「危機管理」 講話 「学校現場の危機管理」	大学等職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第2日の講話・演習「学校における組織マネジメント」の講師は、兵庫教育大学大学院教授 浅野 良一氏を予定しています。
- ・第3日の講話「人材育成」の講師は、株式会社HR I 三坂 健氏を予定しています。
- ・第4日の講話「学校現場の危機管理」の講師は、千葉大学ジェネラルサポーター 星 幸広氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任主幹教諭研修（小・中学校）

- 1 目 的 主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任主幹教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/15 (金)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」	小・中学校教員
		講話 「主幹教諭への期待」 「求められる主幹教諭像」	総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員
第 2 日	12/11 (金)	講話・演習 「学校組織マネジメント(1)」	会場：総合教育センター
		演習 「学校組織マネジメント(2)」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「主幹教諭の役割」	会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話「主幹教諭の役割」の講師は、山梨大学大学教育センター教授 日永 龍彦氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

新任教務主任研修（小・中学校）

- 1 目 的 学校教育の当面する課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/29 (金)	講話 「教務主任の職務とその実際」 講話 「学校組織マネジメント」 講話・演習 「カリキュラム・マネジメント」	小・中学校教員 総合教育センター職員
		持参物 詳細はセンターホームページにてお知らせします。 4月30日（木）までにセンターホームページ「新任教務主任研修（小・中学校）」に掲載された課題シート等をダウンロードし、記入したもの。	会場：総合教育センター
第 2 日	9/7 (月)	研究協議 「学校管理・運営上の諸問題と関係法規」 講話 「今日的教育課題への対応」	教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携 26	会場：総合教育センター

新任学習指導主任研修（小・中学校）

- 1 目 的 学習指導主任の職務・役割や学習指導の今日的課題について理解し、校内における実践を通して、学習指導主任としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任学習指導主任。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/1 (月)	講話 「学習指導主任に求められるもの」 「本県の学習指導の現状と課題」 「学習指導主任の職務と実際」	小・中学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「組織力及び学力の向上を図る校内研修の充実」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・新任以外の学習指導主任で、平成 18 年度までに「学習指導主任研修」を受講していない方が特に希望する場合は、この研修を受講することが可能です。
 - ・校内研修についてさらに深めたい場合は、「校内研修ステップアップ講座」（P. 85 参照）の受講、または聴講が可能です。

新任児童指導主任研修（小学校）

新任生徒指導主事研修（中学校）

- 1 目的 児童指導主任・生徒指導主事の職務・役割や児童・生徒指導の今日的課題についての理解を深め、児童指導主任・生徒指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 【小学校】新任児童指導主任
【中学校】新任生徒指導主事
ただし、これまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/8 (月)	講話 「児童・生徒指導の意義と児童指導主任・生徒指導主事の職務」 「児童指導主任・生徒指導主事の職務の実際」 研究協議 「事例に学ぶ」 講話 「児童・生徒指導上の問題への対応」	小・中学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員
		持参物 ①生徒指導提要（平成 22 年 3 月 文部科学省） ②生徒指導の役割連携に向けて （平成 22 年 3 月 中学校編、平成 23 年 3 月 小学校編 国立教育政策研究所） ③学業指導の充実に向けて（平成 24 年 3 月 栃木県教育委員会） ④「いじめ」の理解と対応（平成 24 年 12 月 栃木県教育委員会）	会場：総合教育センター

新任進路指導主事研修（中学校）

- 1 目 的 進路指導主事の職務について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校
- 4 対 象 新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/23 (火)	講話 「進路指導の意義と進路指導主事の職務」	中学校教員 総合教育センター職員
		実践発表 「進路指導主事の職務の実際」	会場：総合教育センター

付 記 ・午後は、中学校進路指導主事研究協議会（学校教育課主管）が実施されます。

新任栄養教諭研修

- 1 目 的 栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任栄養教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/14 (木)	講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭研修について」 講話 「学習指導（１）」 「栄養教諭の服務」	教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6/29 (月)	講話・演習 「児童生徒の理解と保護者との連携」 講話・研究協議 「学習指導（２）」 研究協議 「課題研究計画の検討」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/10 (月)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 講話・研究協議 「学習指導（３）」	大学等職員 健康福利課職員 会場：総合教育センター
第 4 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第 5 日	2/2 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第4日の期日と会場は、追って通知します。
 ・持参物・・・食に関する指導の手引 ―第一次改訂版― 平成 22 年 3 月 文部科学省

新任道徳教育推進教師等研修

- 1 目 的 道徳教育推進教師の職務・役割について理解を深め、道徳教育推進教師としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任道徳教育推進教師等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/2 (火)	講話 「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」 実践発表 「道徳教育推進教師の職務と実際」 研究協議 「教育活動全体で取り組む道徳教育について」 ＊事前課題があります。	大学等職員 小・中学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研究協議「教育活動全体で取り組む道徳教育について」で持参していただく課題については、5月25日に行われる学校教育課主管の「道徳教育推進教師等研修会」で説明をします。
 - ・講話「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」の講師は、聖徳大学大学院教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任地域連携教員研修

- 1 目 的 地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任地域連携教員。社会教育主事有資格者は、第2日を免除とする。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/22 (金)	説明 「地域連携教員設置の目的と役割」 「地域連携が学校経営に与える効果についての調査研究」 講話 「新任地域連携教員への期待」 事例発表 「小学校」「中学校」「県立学校」 研究協議 「学校と地域との連携を充実させるために」	大学等職員 小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		持参物 ・「研究協議資料」として、「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」「打合せ用紙」等、各校で作成した計画や資料等を持参してください。 ・「学校と地域を結ぶ地域連携教員のガイドブック」（平成 27 年 4 月 栃木県教育委員会） ・「平成 26 年度地域連携活動実践事例集」（平成 27 年 3 月 栃木県教育委員会）	会場：総合教育センター
第 2 日	10/8 (木)	講話 「地域連携教員に求められる資質・能力」 研究協議 「地域連携活動の組織的・効果的・効率的な取組に向けて」 コース別演習 Aコース「地域連携に関する教職員研修の充実」 Bコース「地域（ボランティア）と連携した学習活動や児童・生徒指導の充実」 Cコース「地元企業へのインターンシップや県内高等教育機関との連携」 Dコース「地域行事やフェスティバルへの参加」	有識者 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		持参物 「研究協議資料」を作成して持参してください。 詳細は7月上旬までにセンターホームページにてお知らせします。「新任地域連携教員研修」に掲載された課題シートをダウンロードしてください。	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・社会教育主事有資格者の新任地域連携教員は、第2日の研修を聴講することが可能です。
 - ・第1日の講話「新任地域連携教員への期待」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 松本 敏氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「地域連携教員に求められる資質・能力」の講師は、スクール・アドバイス・ネットワーク理事長 生重 幸恵氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

人権教育指導者専門研修

- 1 目 的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 人権教育主任等（24 人）。ただし、平成 26 年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した方は受講できません。
- *割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。（実施日、研修内容は同じです。）

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	小計	合計
小 学 校					1	1	1	3	24
中 学 校	1	1	1	1				4	
高等学校 特別支援学校	宇 高、宇南高、宇商高（定）、宇工高、今工高、小 高、栃 高、 栃農高、壬 高、足南高、北陵高、馬 高、大女高、矢東高、今特校、 国特校、足特校、							17	

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	A：6 月 B：7 月	*A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第 3 日	7 月	施設見学 「人権意識を高めよう①」	施設職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第 4 日	8 月	演習 「人権意識を高めよう②」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第 5 日	8/12 (水)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう①」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	9/8 (火)	演習 「人権学習を企画しよう②」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2～4日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

新任補佐級事務長研修（小・中学校）

- 1 目 的 補佐級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任補佐級事務長
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/26 (金)	講話・演習 「学校組織マネジメントを生かした学校経営の理解」 講話 「事務職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」	民間人 医療関係者 教職員課職員
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	会場：総合教育センター

新任係長級事務長研修（小・中学校）

- 1 目 的 係長級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 新任係長級事務長
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/25 (月)	講話 「本県の教育施策」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」 講話 「事務長の役割と責任」 研究協議 「学校管理運営上の課題」	小・中学校職員 総務課職員 教職員課職員
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	会場：総合教育センター
第 2 日	6/26 (金)	講話 「新任事務長への期待」 「人権教育の推進」 「事務職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「学校組織マネジメントの理解と実践」	医療関係者 総務課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任係長級学校栄養職員研修

- 1 目 的 係長級に即応した学校栄養職員としての職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校給食の中核的職員としての意識の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任主査に該当する学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）を持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/26 (火)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 講話・研究協議 「係長級学校栄養職員としての役割」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第 2 日	10 月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する学校会場

- 付 記 ・第1日の会場、第2日の期日と会場については、追って通知します。
 ・持参物・・・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成22年3月 文部科学省

学校図書館研修

- 1 目 的 学校図書館教育の在り方について、基礎的な理論と実践的な内容・方法を理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校図書館に関わる教職員（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/2 (月)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 講話 「これからの学校図書館の在り方」 講話・演習 「学習活動を支える学校図書館」 〈分科会テーマ〉 A：学校図書館の活用 ・図書委員会の活動の推進 ・利用指導の在り方 等 B：「言語活動の充実」を支える学校図書館 ・学習・情報センターとしての活用 ・読書センターとしての活用 等 C：学校図書館の環境づくり ・蔵書の管理 ・ディスプレイの工夫 等 D：読書活動 ・読書へのアニメーション 等	県外高等学校司書 小・中・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・午後の演習は、選択となります。各分科会の詳しい内容と選択の仕方については、直接受講者に連絡します。

国語専門研修

～話すこと・聞くことの指導について考える～

- 1 目的 話すこと・聞くことの指導についての理解を深め、国語科の授業における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 国語科を担当する教員（定員 60 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/11 (金)	研究協議 「国語科の授業の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「話すこと・聞くことの指導」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「話すこと・聞くことの指導」の講師は、元お茶の水女子大学教授 村松 賢一氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

社会、地歴公民専門研修 ～日本の国際協力をどう教えるか～

- 1 目的 日本のODA（政府開発援助）に関する講話やJICAボランティア（青年海外協力隊員）経験者の体験談を聞くことを通して、日本の国際協力について理解を深めるとともに、授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科、地歴公民科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (水)	講話 「JICAによる国際協力の歴史と現状」	JICA 職員
		講話 「わたしが経験した国際協力の実際」 研究協議 「日本の国際協力を取り上げた授業づくり」	JICA ボランティア経験者 総合教育センター職員 会場： とちぎ国際交流センター 及び栃木県庁研修館

- 付 記
- ・集合時間、場所等については、受講者に直接連絡します。
 - ・自校で使用している教科書、資料集等を持参してください。

算数専門研修

～言語活動を通じた数学的な考え方の育成～

- 1 目 的 数学的な考え方の育成をめざした言語活動の在り方を理解し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 算数科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7／27 (月)	講話 「算数・数学科における現状と課題」 実践発表 「言語活動を取り入れた授業実践」 研究協議 「言語活動の充実に向けて」 講話 「言語活動を生かした数学的な考え方の育成」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・言語活動を取り入れた授業の実践資料（A4判1枚）を持参してください。書式等は受講者に直接連絡します。
 - ・数学専門研修（中）と合同開催になります。

数学専門研修（中） ～言語活動を通じた数学的な考え方の育成～

- 1 目 的 数学的な考え方の育成をめざした言語活動の在り方を理解し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 数学科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7／27 (月)	講話 「算数・数学科における現状と課題」 実践発表 「言語活動を取り入れた授業実践」 研究協議 「言語活動の充実に向けて」 講話 「言語活動を生かした数学的な考え方の育成」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・言語活動を取り入れた授業の実践資料（A4判1枚）を持参してください。書式等は受講者に直接連絡します。
 - ・算数専門研修と合同開催になります。

理科専門研修 I ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 小学校理科や中学校理科第 2 分野の地学的領域、高等学校の「地学基礎」において、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して、授業における指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/20 (木)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県博物館職員 総合教育センター職員
			会場：塩原方面

- 付 記
- ・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

生活専門研修

～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (火)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 演習・協議Ⅰ 「具体的な活動や体験を通した児童理解 ～学校探検の擬似体験をしよう～」 実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」 演習・協議Ⅱ 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	小学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・小学校学習指導要領解説（生活編）及び自校の年間指導計画（生活科）、生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）、色鉛筆を持参してください。

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目 的 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 音楽科、芸術科音楽を担当する教員（定員 36 人）。ただし、平成 24～26 年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

図工、美術専門研修

～造形活動の理論と実際・描画材料編～

- 1 目的 水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 1」 「固定描画材の技法・その 1」 「水彩絵の具の基礎・その 1」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 1」	民間人
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その 2」 「固定描画材の技法・その 2」 「水彩絵の具の基礎・その 2」 「描画材料の効果的な活用の仕方・その 2」	民間人
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・創作活動のできる服装（白衣、エプロン等）、手拭きタオルを持参してください。
- ・第 1 日の講師は、ぺんてる株式会社開発部職員、第 2 日の講師は、株式会社サクラクレパス商品開発部職員を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

保健体育専門研修 ～走と投の指導～

- 1 目 的 発達の段階を考慮した、体力・技能の向上のための効果的指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 体育・保健体育を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/24 (月)	講話 「投の指導」 実技 ・投の基本動作 ・発達の段階に応じた投の指導 講話 「走の指導」 実技 ・走の基本動作 ・発達の段階に応じた走の指導	県立学校教員 スポーツ振興課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・運動のできる服装でご参加ください。

技術分野専門研修**～「エネルギー変換に関する技術」におけるテープLED教材を活用した題材研究～**

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「B エネルギー変換に関する技術」の「エネルギー変換を利用した製作品の設計と製作」において、よりよい授業を実践するために、協議や実習を通して指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議 『「B エネルギー変換に関する技術」の指導上の課題について』	民間人 総合教育センター職員
		実習 「テープLED教材を活用した製作品の設計と製作」 研究協議 「研修成果の授業への活用について」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・各学校で使用している教科書や教材等を可能な範囲で持参してください。
 - ・「学習指導要領解説 技術・家庭科編」及び「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校 技術・家庭）」を持参してください。
 - ・講師は、ナガタ産業株式会社代表取締役 長田 有弘氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

家庭、家庭分野専門研修 ～「家族・家庭と子どもの成長」の指導～

- 1 目 的 中学校における学びを踏まえての参観や協議等を通して、「家族・家庭と子どもの成長」に関する理解を深め、自校における指導に生かす。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、特別支援学校
- 4 対 象 技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	保育参観・研究協議 「保育所における効果的な実習に向けて」 講話 「子育てを取り巻く現状と課題」 「子どもの発達と環境」	保育所職員 大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：宇都宮市西部保育園

- 付 記 ・講話「子育てを取り巻く現状と課題」の講師は、國学院大学人間開発学部教授 神長美津子氏を予定しています。
 （予定していた講師等の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
- ・中学校学習指導要領解説（技術・家庭編）を持参してください。
 - ・産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催となります。

英語専門研修 ～「話すこと」の指導～

- 1 目 的 どのような言語活動を行えば生徒に英語で「話す」力が身に付くかについて、校種を交えての研究協議や演習を通して理解を深め、授業指導力を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 英語科を担当する教員（定員 40 名）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/26 (月)	研究協議 『話すこと』の指導について	総合教育センター職員
		事例発表 『話すこと』の指導における実践事例 演習 「授業プランづくり ～『話すこと』の指導の充実を目指して～」	
			会場：総合教育センター

付 記 ・各学校で使用している教科書を持参してください。

道徳専門研修

～道徳の時間の授業づくり～

- 1 目的 道徳の時間の特質や基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて、演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 道徳の時間を担当している教員（定員 70 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (月)	講話・研究協議 「道徳の時間の指導の現状と課題」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議・演習 「道徳の時間の授業づくり」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・小学校（または中学校）学習指導要領解説（道徳編）及び年間指導計画（道徳）、「私たちの道徳」を持参してください。
 - ・講話・研究協議「道徳の時間の指導の現状と課題」の講師は、白鷗大学・足利工業大学講師 中山和彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

養護教諭専門研修 ～養護教諭が行う保健学習～

- 1 目的 児童生徒の現代的健康課題に対応するために、養護教諭の特性を生かした保健学習の指導力を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭・養護助教諭（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (火)	講話・研究協議 「保健学習の目指すこととは ～学習活動の内容と評価を考える～」	都立学校教員 総合教育センター職員
		演習 「養護教諭が行う保健学習～指導案の作成～」	会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、東京都立高等学校教諭 杉山 正明氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

栄養教諭・学校栄養職員専門研修 ～食に関する指導の充実に向けて～

- 1 目的 食に関する指導における指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 栄養教諭・学校栄養職員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/17 (月)	講話 「食に関する指導の実際」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員
		演習 「カウンセリングの基礎」 事例発表 「栄養教諭による食に関する指導の実際 ～家庭・地域との連携を中心に～」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」及び演習「カウンセリングの基礎」は、初任者研修（小・中学校）と合同開催となります。
 - ・食に関する指導の手引 ー第一次改訂版ー 平成 22 年 3 月 文部科学省 を持参してください。

小学校理科観察実験研修〔初級〕

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方などを身に付けたい教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (火)	講話・実習 「火の扱い、危険防止に関すること」 ・アルコールランプ ・ガスバーナー 「気体の発生について」 ・気体の発生装置の製作 ・薬品の扱い、酸素の発生 「理科室経営について」 「電気について」 ・電気の通り道（3年） 「星座の観察について」 ・月と星（4年） 「生物の観察について」 ・動物の誕生（5年） ・生物と環境（6年） ・顕微鏡の操作	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：足利市内の小学校

- 付 記
- ・実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履きを持参してください。
 - ・学校で使用している教科書、児童用の顕微鏡を持参してください。
 - ・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

小学校理科観察実験研修〔中級〕

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験に関する実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験で扱う器具の効果的な活用の仕方や日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、より実践的、応用的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 60 人）

	上都賀	塩谷南那須	那須	河内	芳賀	下都賀	安足	計	合計
小学校	28			28				56	60
特別支援学校小学部								4	

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	付記に 記 載	講話・実習 「振り子の実験」 ・振り子の運動（5年） 「気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・生物と環境（6年） 「理科室経営について」 「プラネタリウムソフトの活用」 ・月と星（4年） 「電気について」 ・電気の利用（6年）	民間人 小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：付記に記載

付 記 ・地区割当及び会場地区は次のとおりです。

開催期日	地区割当	会場地区（学校名）
7月29日（水）	上都賀・塩谷南那須・那須	那須（学校は未定）
8月11日（火）	河内・芳賀・下都賀・安足	下都賀（小山市立小山城南小学校）

・実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履きを持参してください。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	講話 「新しい環境教育の展開」 実習①（下記のいずれかを選択） A 「『風・光』に関する環境学習プログラム」 B 「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/31 (金)	実習②（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」 実習③（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	8/19 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	総合教育センター職員
			会場：日光方面及び 栃木県立博物館

- 付 記
- ・第 1 日の講話「新しい環境教育の展開」の講師は、作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦 氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。（幼稚園・小学校編：平成 25 年 3 月改訂，中学校・高等学校編：平成 26 年 3 月改訂）
 - ・第 3 日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・第 3 日は、栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

I C T 活用研修【エクセル入門】

- 1 目 的 表計算ソフトエクセルの基本的な使い方や関数の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセルを基礎から学びたい教職員（定員 50 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/11 (金)	講話・演習 「エクセルの基礎と校務に生かす活用法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T活用研修〔エクセルマクロ〕

- 1 目 的 エクセルのマクロに関する基本的な使い方の理解を深め、校務を効率的に処理できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセルのマクロを基礎から学びたい教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/26 (月)	講話・演習 「エクセルマクロの基礎」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/20 (金)	講話・演習 「エクセルマクロの活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修【パワーポイント入門】

- 1 目 的 プレゼンテーションソフトパワーポイントの基本的な操作方法の理解を深め、パワーポイントを活用し教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 パワーポイントを基礎から学び、授業等に活用したい教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/4 (金)	講話・演習 「パワーポイントの基本操作と教材作成」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修〔動画編集〕

- 1 目 的 動画編集の基礎や動画編集ソフトの基本的な使い方の理解を深め、教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 動画を編集し、教材等に活用したいと考えている教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/23 (金)	講話・演習 「動画編集の基礎と教材作成」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修には、動画編集ソフトとして「Adobe Premiere Elements」を使用します。
 - ・2週間前までに研修のテキストを総合教育センターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修〔学校ホームページ構築〕

- 1 目 的 NetCommons による学校ホームページの新規構築に必要な各種設定についての理解を深めるとともに、学校ホームページ担当者としての資質や能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 NetCommons による学校ホームページの運営業務に関わる教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/2 (月)	講話・演習 「NetCommons の基本操作」	総合教育センター職員
		「NetCommons の各種モジュールの設定方法」	会場：総合教育センター
第 2 日	12/11 (金)	講話・演習 「NetCommons を用いた学校ホームページの運用管理」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・バージョンアップについての研修は行いません。
 - ・2週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

I C T 活用研修【書画カメラの活用】

- 1 目 的 書画カメラの基本的な使い方の理解を深め、授業に効果的に活用することができる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、特別支援学校
- 4 対 象 書画カメラを活用した授業に関わる教員（定員 24 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/26 (金)	講話・演習 「書画カメラの基本操作」 「書画カメラの授業への活用」	民間人 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕

- 1 目的 授業の見方や授業研究会の進め方、学校全体での課題等の共有のしかたなどについて、講話及び演習を通して理解を深め、校内研修の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 校内研修、校内授業研究会の企画・立案を担当する教諭。また、校内研修や授業研究会の在り方について学びたい教諭等。（定員 40 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/7 (火)	講話・演習 「校内研修の活性化に向けて ～同僚性を高める授業研究会の在り方～」 【Aコース】 講話・演習「効果的な授業研究会の在り方」 【Bコース】 講話・演習「校内研修改善の視点」	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	7 月 ～ 10 月	校内研修実践研究 ・受講者は第 1 日の講話・演習を受けて、各勤務校で校内研修（研究授業及び授業研究会等）を実施し、その状況（工夫した点や苦労した点など）をまとめ、第 2 日に持参する。 ・全職員での校内研修の実施が難しい場合は、小グループの実施でよい。 ・実施する研究授業は、すでに予定されているものでよい。 *事前の相談により、受講者の学校にセンター職員が出向き、研修の支援をします。	所属校の教員 会場：所属校
第 2 日	10 月 ～ 11 月	研究協議 「校内研修の充実に向けた取組」 授業参観 演習 「授業研究会」 講話 「効果的な校内研修に向けて」 *受講者の学校へ出向き授業参観後、授業研究会を行います。	総合教育センター職員 会場：指定する学校会場

- 付 記
- ・第 1 日の講話「校内研修の活性化に向けて～同僚性を高める授業研究会の在り方～」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 松本 敏氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
 - ・第 2 日の期日及び会場は、受講者の所属する学校から選ばせていただきますので、第 1 日以降に直接連絡します。
 - ・演習及び研究協議は、全校種混合のグループで実施する予定です。
 - ・事前にコース別の希望調査を行う予定です。

【Aコース】 授業力の向上を目指した授業研究会に関する講話・演習

【Bコース】 組織力の向上を目指した学校課題の明確化及び課題達成に向けた方策に関する講話・演習

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、学校において教育相談活動に積極的に取り組める教員を養成する。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 80 人）。ただし、今までに学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」	総合教育センター職員
		演習 「カウンセリング基礎演習（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/7 (火)	演習 「カウンセリング基礎演習（2）」 「カウンセリング基礎演習（3）」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	7/27 (月)	講話 「非行の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達障害の理解と対応」 講話 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	
第 4 日	10/6 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」	大学等職員
		研究協議 「事例研究」	小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「非行の理解と対応」の講師は、中央児童相談所副主幹兼判定指導課長 岩井 幸祐氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、放送大学准教授 小林真理子氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談課題研修「いじめの理解と対応」

- 1 目 的 いじめについて理解するとともに、研究協議を通して実際の対応について考える。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 60 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/19 (月)	講話 「いじめの現状」 研究協議 「いじめへの対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「いじめの理解と対応」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「いじめの理解と対応」の講師は、筑波大学教授 濱口 佳和氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

- 1 目的 不登校について理解するとともに、事例研究を通して実際の対応について考える。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 42 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/27 (火)	講話 「不登校の理解と対応」 研究協議 「事例研究（1）」	大学等職員 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	11/13 (金)	研究協議 「事例研究（2）」 「事例研究（3）」	小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・事前に所属校での事例をもとに研究協議資料を御準備ください。詳しくは、後日お知らせします。
 ・第 1 日の講話「不登校の理解と対応」の講師は、東京学芸大学教育実践研究支援センター・教職大学院教授 小林 正幸氏を予定しています。
 （予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

教育相談実践研修〔保護者との連携〕

- 1 目的 保護者との連携の在り方について理解を深め、教職員の資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 80 名）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/2 (金)	講話・演習 「保護者との連携の在り方」	総合教育センター職員
		演習 「保護者との面談」	会場:総合教育センター

知的障害教育研修

- 1 目 的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (火)	講話 「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり」 ※「特別支援学級等新任教員研修」と合同	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、群馬大学准教授 中村 保和氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

自立活動研修

- 1 目 的 自立活動における指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校 種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対 象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/29 (水)	講話 「子どもの主体的な取組を支える教師の在り方」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学准教授 岡澤 慎一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

通級による指導研修

- 1 目 的 通級指導教室で行う教育実践や教室経営について理解を深め、担当者としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校 種 小学校、中学校
- 4 対 象 通級指導教室を担当する教員（定員 40 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/10 (木)	講話 「通級指導教室経営の実際」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「コミュニケーション障害への指導の視点」	会場：総合教育センター
第 2 日	12/1 (火)	講話 「構音障害のある子どもの指導について」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		講話 「書くことにつまずきのある子どもの指導について」 研究協議 「通級指導教室経営上の現状と課題」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「コミュニケーション障害への指導の視点」の講師は、国立特別支援教育総合研究所支援部総括
研究員 牧野 泰美氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目 的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 120 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/24 (木)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「小学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」	大学等職員 小学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員
		講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学講師 司城 紀代美氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修

- 1 目的 教育支援に有効な検査法についての基礎的な知識の習得を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学級担任、通級指導教室担当、市町の教育支援委員会の調査員等で、田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する教諭や養護教諭、田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する特別支援学校教諭（定員 14 人×3 班、計 42 人）。ただし、過去に本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 班	10/2 (金)	講話・実習 「田中ビネー知能検査Ⅴ」	総合教育センター職員
	B 班	10/9 (金)		
	C 班	10/30 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・研修は同じ内容で3回実施します。A～C班のうち、希望する班を「平成 27 年度 専門研修 2 受講者推薦名簿」の「備考」の欄に記入の上、申し込んでください。なお、人数の関係で、班の変更をお願いする場合があります。

トップセミナー（幼・保・小）

- 1 目 的 子ども・子育て支援新制度を踏まえた今後の幼稚園・保育所経営の在り方を理解し、幼児教育と小学校の円滑な接続の一助とする。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 園長、校長、施設長等（定員 200 人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (金)	講話 「東京ディズニーリゾートサービスの経営理念と組織づくり」	民間人 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、株式会社オリエンタルランドマーケティング部教育推進体験担当課長 松本 浩一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

特別支援教育研修（幼・保・小）

- 1 目 的 特別な支援を必要とする幼児の理解を深め、学級における教師の在り方について学ぶ。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/3 (金)	説明 「研修の概要」 講話 「特別な支援が必要な幼児と他児との関わり合い」 講話 「幼稚園・保育所における特別支援教育」 保護者体験談 「幼児期の私たち親子の歩み」 協議 「実践報告に向けて」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/6 (金)	実践報告・協議 「一人一人と集団を育てるために」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「特別な支援が必要な幼児と他児との関わり合い」の講師は、宇都宮大学教育学部講師 司城 紀代美氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・第1日の後に実践を行い、第2日に報告資料を持参してください。

スキルアップセミナー I 「明日の保育が変わる記録の在り方」

- 1 目 的 演習を通して、幼児教育の理解を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/16 (金)	講話 「専門性を高めるための記録の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「記録の取り方と生かし方」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「専門性を高めるための記録の在り方」の講師は、千葉大学教育学部准教授 砂上 史子氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 ・午後のみの受講は御遠慮ください。

スキルアップセミナーⅡ【発達と学びをつなぐ要録の作成と活用】

- 1 目 的 演習を通して、幼児教育の理解を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（Tel 028-665-7215）
- 3 校 種 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員等（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/4 (木)	講話 「要録の意義と役割」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「要録の意義と役割」の講師は、明治学院大学特命教授 赤石 元子氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 ・午後のみの受講は御遠慮ください。

とちぎの教育未来塾

- 1 目 的 (1) 教職経験 5 年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
(2) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導に当たっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 対 象 (1) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験 5 年以内（初任～5 年目）の教諭等
(2) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する期限付講師等
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 時 間 (1) 前半の講座 9：30～10：40
(2) 後半の講座 10：50～12：00
※講座によって、このとおりでない場合があります。
- 5 会 場 総合教育センター
- 6 実施日と講座内容
主に、10 月～3 月の土曜日に 10 日間（20 講座）実施します。
実施日と講座内容の詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 7 受講手続き
受講者の募集は、7 月～8 月に行う予定です。
なお、受講手続きの詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 8 備 考 (1) 本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。
(2) 本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修の選択研修の対象となっています。
(3) 一部の講座については、対象者以外の教員等の聴講も可能です。

教 職 員 サ マ ー セ ミ ナ ー

- 1 目 的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主 催 宇都宮大学教職センター
栃木県総合教育センター
- 3 対 象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教職員
- 4 時 間 各講座とも時間は9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 5 会 場 宇都宮大学（峰キャンパス）
- 6 講座名と実施日

番号	講 座 名	実 施 日
1	発達障害児へのアセスメントと個別支援	7月24日（金）
2	中学校国語科の教科経営	7月30日（木）
3	授業研究基礎	7月30日（木）
4	道德授業の資料と発問	7月31日（金）
5	発育期における体育・スポーツ指導のあり方	7月31日（金）
6	アクリル絵具を用いた小品制作	8月 3日（月）
7	子どもの育ちと性	8月 6日（木）
8	校内授業研究を中心とした学校改善	8月11日（火）
9	障害の重い子どもとの教育的係わり合い	8月20日（木）
10	放射線について体験的に学ぼう	8月20日（木）

各講座の詳細は、宇都宮大学、総合教育センターのホームページでお知らせします。

- 7 申込手続き 7月13日（月）までに、次のいずれかの方法で手続きしてください。
 - ① F A X： リーフレット裏面のF A X送信票に必要事項を記入して、宇都宮大学教職センター地域連携部門（スクールサポートセンター）に申し込んでください。
F A X 番号：028－649－5334
 - ② メール： 勤務校名、同電話番号、同F A X番号、申込者氏名、研修区分、受講希望講座番号、受講希望講座名を明記して次のアドレスに申し込んでください。
ssc-1@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp
- 8 旅 費 等 旅費は個人負担になります。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もありますので、御承知おきください。
- 9 付 記
 - (1) この講座は、初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修の選択研修の対象になっています。
 - (2) 会場の宇都宮大学へは自家用車で入構できます。大学へのアクセスマップ及び会場教室の場所は下記のホームページで確認してください。
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/index.html>
 - (3) お問合せについて
宇都宮大学教職センター地域連携部門（スクールサポートセンター）まで御連絡をお願いします。
電 話 番 号：028－649－5272

環境学習プログラム体験セミナー

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員：環境学習プログラム研修の受講者と合わせて 30 名まで）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
7/31 (金)	実習②（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」	総合教育センター職員
	実習③（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境 学習プログラム」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・専門研修 2「環境学習プログラム研修」第 2 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・実習はどちらも
A は幼稚園、保育所、小学校向き
B は中学校、高等学校向き
ですが、勤務校の校種にかかわらず選択は可能です。

実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
8/19 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	総合教育センター職員
		会場：日光方面 栃木県立博物館

- 付 記
- ・専門研修 2「環境学習プログラム研修」第 3 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

7 受講手続き

- ・本研修は、各実施日ごとに申込みを受け付けます。各実施日の 15 日前までに、総合教育センターのホームページから申し込んでください。 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>
- ・本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修の選択研修の対象になっています。

放課後活動指導者研修

- 1 目的 放課後活動では、放課後等に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援することや地域の教育力の向上を図ることを目的としている。本研修では、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくり推進のため、主に放課後子ども教室関係者の資質向上や情報交換を図る。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、放課後活動（放課後子ども教室・放課後児童クラブ）に関わるコーディネーター・安全管理員・学習アドバイザー・指導員、県及び市町の放課後活動担当者・関係者、PTA関係者
- 5 時間 9:30～12:30（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/3 (水)	説明 「栃木県の放課後子ども教室推進事業について」 講話 「放課後活動の指導者とは」 グループトーク	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/1 (水)	選択演習 「雨の日コンテンツを実践しよう」	活動実践者 会場：総合教育センター
第3日	8/27 (木)	講話・演習 「ケアと安全確保～応急手当と危機管理を学ぶ～」	有識者等 会場：総合教育センター
第4日	9/15 (火)	講話 「子どもの心理」 グループトーク	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	10/15 (木)	講話 「子どもの運動発達」 活動紹介 「子どもの運動遊びを取り入れた活動の実際」	大学等職員 活動実践者 会場：総合教育センター
第6日	11/13 (金)	講話 「放課後活動をさらに充実させるために ～地域との連携の在り方～」 グループトーク	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希望研修	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 会場：総合教育センター

付 記 ・希望研修は「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
 ・講師、第2日の選択コース等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

学校支援ボランティア活動推進セミナー

- 1 目 的 地域の教育力を向上させるために、地域ぐるみで子どもを育む活動をさらに充実させることが求められている。本研修では、学校支援ボランティア活動を中心に、子どもと関わる活動に携わる関係者の資質・能力の向上を図る。また、様々な関係者間のネットワーク構築により、地域に根付いた活動が円滑に推進されることを目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当者等）、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に係るボランティア、団体関係者、県・市町の社会教育関係職員
- 5 時 間 10:00～15:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (木)	講話 「学校を核として地域ぐるみで子どもを育む ～今、求められる地域の教育力～」 情報交換・協議 「地域で子どもを育む活動の現状と課題」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/10 (金)	講話・演習 「子どもの心の理解と接し方」 インタビューフォーラム 「学校支援活動の活性化に向けて」	大学等職員 地域コーディネーター 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	8/4 (火)	事例発表・研究協議 「学校支援ボランティアの充実を目指して ～子どもを育むための学校と地域のよりよい連携～」 事例発表 「私たちのボランティア活動」 交流会・情報交換 「ボランティア活動によるよりよい地域づくりを目指して」	地域コーディネーター ボランティア活動者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希 望 研 修	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第3日午後の事例発表及び交流会・情報交換は「生涯学習ボランティア研修」と合同開催になります。
 - ・希望研修は、「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
 - ・講師、事例発表者は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

人権教育指導者専門研修

- 1 目 的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、県・市町の人権教育担当者・社会教育関係職員 等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	A: 6 月 B: 7 月	* A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係市町
第 3 日	7 月	施設見学 「人権意識を高めよう①」	施設職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係施設
第 4 日	8 月	演習 「人権意識を高めよう②」	専門職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係施設
第 5 日	8/12 (水)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう①」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	9/8 (火)	演習 「人権学習を企画しよう②」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2～4日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム

- 1 目 的 生涯学習社会の実現に向けての全県的な取組を積極的に推進するため、その中核を担う社会教育の当面する課題について、先進的な取組などをもとに研究を深めるとともに、主に社会教育主事等を対象に専門的指導者としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（社会教育主事有資格者及び地域連携教員）、社会教育主事、県・市町の社会教育関係職員、社会教育や生涯学習に関心のある方
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/19 (金)	講話・研究協議 「これからの社会教育や生涯学習の方向性」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

情報モラル指導者研修

- 1 目 的 情報化時代において、インターネットや携帯電話等が急速に普及している中、インターネット上の違法・有害情報等の取扱いに対して、責任をもって対処できる青少年を育成するために、地域や学校における指導者としての資質の向上を目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、県・市町の社会教育関係職員、青少年健全育成団体関係者、PTA関係者、情報ボランティア等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	12/1 (火)	説明 「資料『情報モラルの育成』について」 講話 「社会の ICT 化に対応した情報モラル ～ネット社会でトラブルに巻き込まれないために～」 演習 「情報モラルの指導に生かすワークショップ体験」 情報交換・研究協議 「情報モラル教育をどう進めていくか」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

生涯学習ボランティア研修

- 1 目 的 主に生涯学習ボランティア活動の実践者を対象に、ボランティア活動の望ましい在り方と今後の活動の拡大に向けての方策を探る。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、ボランティア活動の実践者、ボランティア活動に関心のある方、県・市町等の社会教育団体指導者・社会教育関係職員
- 5 時 間 10:00～15:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/4 (火)	講話 「地域づくりとボランティア活動」 事例発表 「私たちのボランティア活動」 交流会・情報交換 「ボランティア活動によるよりよい地域づくりを目指して」	大学等職員 活動実践者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・午前の講話は「女性教育指導者研修」との合同開催になります。
 - ・午後の事例発表及び交流会・情報交換は「学校支援ボランティア活動推進セミナー」との合同開催になります。
 - ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
- <http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

地域教育コーディネーター養成セミナー

- 1 目 的 地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指す。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当 等）、県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者、公民館・生涯学習センター職員、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/8 (月)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 事例発表 「地域教育コーディネーターの取組の実際 ～地域のつなげ方、地域へのアンテナの張り方～」 講評・講話 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	大学等職員 活動実践者 生涯学習課職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

選択研修について（小・中学校）

初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 初任者研修、教職 10 年目研修
6 月から 12 月までの期間に 1 日実施する。
- 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修
2 年目 4 月から 4 年目 3 月までの期間に 1 日実施する。

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ① 栃木県総合教育センター
開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。
 - ② 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、広域行政事務組合教育委員会、各教育研究所
 - ③ 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校
 - ④ 栃木県小・中学校教育研究会
 - ⑤ 栃木県連合教育会
 - ⑥ 社会教育施設
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものである。研修及び研究大会等が 2 日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。
- (4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (5) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。

